

まちみらい ニュース Vol.156



編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
<https://www.mm-chiyoda.or.jp>

まちみらい千代田 公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/MMChiyoda/>

まちみらい千代田 公式ツイッター
<https://twitter.com/MMChiyoda>

マンション管理に関する書籍貸出中
問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223

マンション無料相談窓口開設中
問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223

中小企業向けビジネス法律相談 随時受付中
問合せ 産業まちづくりグループ ☎ 3233-7558

第10回千代田ビジネス大賞 表彰企業

- 👑 **大賞**
東京スクリーン株式会社
- 👑 **千代田区長賞**
株式会社豊島屋本店
- 👑 **東京商工会議所千代田支部会長賞**
株式会社ハセツパー技研
- 👑 **東京中小企業家同友会千代田支部長賞**
株式会社けいしんかい
- 👑 **優秀賞**
株式会社パイロトン
- 👑 **特別賞**
株式会社ゼロユニット
なでこTOKYO株式会社
- 👑 **諮問委員会賞**
水谷電機工業株式会社
株式会社トキワ
株式会社アイランド東京
株式会社ビジネス・フォーラム事務局

「第10回千代田ビジネス大賞」表彰式を2月14日(水)に開催しました。今回は30社がノミネートされ、審査の結果、左記のとおり表彰しました。表彰式前には、交流会が実施され、各社の様々な商品の展示やデモンストレーション、異業種間交流も盛んに行われました。

表彰企業は、「まちみらいニュース」紙面にて、次号より順次紹介していきます。

■問合せ
産業まちづくりグループ
☎ 3233 317558

「第10回千代田ビジネス大賞」 表彰企業11社が決定

事業化チャレンジ道場

新製品の開発→製品化→販売までを継続的かつ実践的にサポート!

対象 都内に主たる事業所を有し、自社技術等を活用して、新製品・自社製品の開発を目指す中小企業 ※支援対象製品についての詳細は担当まで

場所 (公財)東京都中小企業振興公社 城南支社・多摩支社
費用 1社7万円
募集期間 平成30年4月募集開始予定
問合せ (公財)東京都中小企業振興公社城南支社 経営支援係
☎ 3733-6284
<http://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/seminar/dojo.html>



▲第10回千代田ビジネス大賞表彰企業



▲千代田区長賞受賞
株式会社豊島屋本店



▲大賞受賞
東京スクリーン株式会社

千代田まちづくりサポート通信

■ちよとも
○第6回「ちよとも」ワールドカフェ 千代田区で楽しく「友達づくり」しませんか!
◇日時 3月31日(土)14:00~16:30
◇場所 かがやきプラザ4F かがやきボランティアサロン (千代田区九段南1-6-10)
◇対象 千代田区で友達・仲間が欲しい方 など
◇参加費 500円(飲み物&お菓子付き) ◇定員 20名
◇内容 「ちよとも」は、気軽に楽しくゆるやかに、つながる交流の場です。多世代のワールドカフェスタイルで、ちよだの人とつながりましょう。
◇申し込み ☎ chiyodatomodachi@gmail.com 高橋まで
◇問合せ ☎ 090-4126-2685 松野まで ※受付10:00から18:00(日曜・祝日は休み)

■神田プロレス
○神田明神奉納プロレス & こどもフェスタ2018
◇日時 3月31日(土)11:00~
◇場所 神田明神・祭務所地下ホール (千代田区外神田2-16-2)
◇参加費 無料
◇内容 神田プロレスと神田明神のコラボ企画
・参加型おはなし会などの体験イベント(11時~14時)
・神田プロレスの選手による奉納プロレス3試合(14時~)
(場内実況は、元日本テレビ「全日本プロレス中継」アナウンサー若林健治氏、解説はザ・グレート・カブキ氏)
◇問合せ ☎ 3295-1733 (神田プロレス・神田時来組内)

■文人通りギャラリーカフェ
○第7回 文人通りギャラリーカフェ ねりきり教室
◇日時 4月15日(日)13:00~14:30
◇場所 カフェアマルフィ (千代田区六番町5-5) ◇参加費 1,000円
◇内容 和菓子は、職人さんが作るものと思いませんか。実は、簡単に作ることができます。季節のかわいいお花や物を楽しみながら、伝統のテクニックを身につけてみませんか。抹茶と作った和菓子の試食、おみやげ付きです。
◇申し込み ☎ cafe@amarphie.com
◇問合せ ☎ 3238-9415 (飯田まで)
※参加希望の方は、メールもしくは電話で予約してください。



市民の自主的なまちづくり活動を支援している「千代田まちづくりサポート」の活動成果発表会を開催します。昨年7月の公開審査会で助成を決定した13グループ(普請部門を除く)が、それぞれのまちづくり活動の成果を発表します。

また、昨年の普請部門二次審査で、継続審査となった応募グループが、検討結果の説明を行います。

まちづくり活動に興味がある方はぜひご来場ください。入場、見学は無料です。



■日時 4月22日(日) 13時~17時(予定)
■会場 ちよだプラットフォーム ちよだプラザ ア5階 (千代田区神田錦町3-21)
■問合せ 産業まちづくり推進担当 ☎ 3233 317556

「第17回千代田まちづくりサポート」助成対象14グループ

部門	応募回数(回)	グループ名	助成額(万円)
1	はじめて	ちよとも	5
2	はじめて	三崎町 SMILE プロジェクト	5
3	一般	東京神田神保町映画祭実行委員会	45
4	一般	文人通りギャラリーカフェ	39
5	一般	神田プロレス	45
6	一般	PCN 秋葉原 ASSEMBLAGE	49
7	一般	神田を面白がる会	34
8	一般	一般社団法人神田をワインの街にしようの会	42
9	一般	地域のキーパーソン可視化プロジェクトチーム	40
10	一般	ちよだロケーションサービスをつくる会	37
11	一般	THEATRE CONCIERGE	18
12	一般	一般社団法人協働プラットフォーム	28
13	一般	KANDA MUSEUM	23
14	普請(一次)	秋葉原・旧旅館【東館】内ちよだニャンとなるCafé	10

「第17回千代田まちづくりサポート」活動成果発表会



2月21日(水)に千代田ビジネス起業塾 修了生交流会を開催しました。修了生交流会は、起業塾を修了し起業した方や起業準備中の方が一堂に会する交流会です。当日は、30人以上の修了生が参加しました。

パネルディスカッションでは、「起業とは」をテーマに起業塾修了生の小澤みどり氏(株式会社GLADSTAGE代表取締役)と木村雅俊氏(アース和ーズ株式会社代表取締役)が起業までの苦労や起業後のやりがいを熱弁しました。また、千代田区商工観光課を始めとした多数の支援機関から起業に役立つ支援メニューの紹介があり、修了生の皆さんは熱心に聞いていました。最後の懇親会は、起業家、支援機関及び修了生が分け隔てなく、各々の思いや悩みを共有し、大変賑わっていました。

千代田ビジネス起業塾 修了生交流会を開催

有楽町駅前「大槌復興支援マルシェ」 「スプリングマルシェ」



【大槌復興支援マルシェ】(岩手県大槌町=千代田区職員被災地派遣先)
■日時 3月22日(木)12時~19時、23日(金)11時~18時
 大槌町のお店を中心に10店舗が出店(海産物・果物・加工品などを販売)
【ブース】

出店者	取り扱い商品	出店者	取り扱い商品
六車商店	たこわさび いかの塩辛 ういいか 牡蠣のしぐれ煮 など	おおつちおぼちゃんくらぶ	手作り品 鮭の手拭い コースター など
榎ひょうたん島吉屋	アキザケ燻製 カキ燻製 ホタテ燻製 燻製アラカルト	一般社団法人COLERE	地ビール
たかのり海産	寒風干新巻鮭 ひもの各種 鮭とば	おおつちまごど売り子隊	さげ農中 あんころ柿 はまぎくフィナンシェ など
マガギ倶楽部	天然はちみつ各種	大槌町	観光案内

【スプリングマルシェ】
■日時 3月24日(土)11時30分~19時、25日(日)11時~18時
 全国各地の17店舗が出店(野菜・海産物・果物・加工品などを販売)
【ブース】

出店者	取り扱い商品	出店者	取り扱い商品
岩手県大槌町	生珍味 干物 魚介燻製 鮭とば	茨城県守谷市	地元野菜 ヨーグルト ヨーグルトタルト ガレット など
山形県南陽市	ふじりんご 果物ジュース ジャム各種 など	茨城県かすみがうら市	芋焼酎 日本酒 ドライフルーツ など
山形県長井市	フランクフルト各種 山形牛サイコロステーキ	長野県中川村	ジビエ コーヒー 果物 野菜 ドレッシング
山形県白鷹町	和菓子 まんじゅう 大福	山梨県富士川町	日本酒焼酎 焼酎 地酒 ぼりぼり大豆 など
山形県飯沼町	どぶろく まんじゅう だらやき もなか	静岡県西伊豆町	海賊焼 海賊ラーメン 生わさび わさび漬 など
山形県新庄市	生鮮野菜 果物 玄米味噌 手作り梅漬 など	鳥取県智頭町	地ビール グリッシーニ やたら漬
茨城県取手市	ウインナー焼き 季節の野菜 ハーブティー など	大分県国東市	野菜 果物 きのこと塩 えび煎餅 甘酒 など

【キッチンカー】 ※3月22日(木)~25日(日) ※3月24日(土)~25日(日)

出店者	取り扱い商品	出店者	取り扱い商品
岩手県釜石市	蒸し牡蠣 ボイルムール貝	島根県海士町	蒸しいわがき
宮城県亘理町	いちごジェラート いちごパイ いちごジャム など		

■会場 JR有楽町駅前広場(有楽町イトシア前)
 ■主催 ちよだフードパレーネットワーク
 ■問合せ (事務局)農商工連携サポートセンター 大塚
 ☎090-1106-0182
 ✉otsuka@npo-noshokorenkei.jp

「ちよだいちば」のイベント情報

■3月5日(月)~30日(金)
 北海道稚内&鹿児島枕崎市まつり・岩手県大槌町まつり
 稚内の北のうまいもん、枕崎の知られざるかつお珍味や本場焼酎、大槌町の希少グルメが勢ぞろいします。
 ■3月23日(金)
 大槌町のちよだ飲みイベント
 地元シェフが地元食材を使って腕を振ります。
 4月は生産者直結の春の有機野菜や果物が多種入荷予定です。
 その季節ならではのおいしい 野菜や果物を味わってください!
 問合せ ちよだいちば(千代田区神田錦町2-7-14丸山ビル1階)
 ☎&(FAX) 5577-3846 (※午前中の電話対応はできません。)



事業承継の阻害要因の一つとして、後継者の相続税や贈与税の過大な負担があります。国は、税金面での負担を軽減することで事業承継を促進するため、平成21年度に、中小企業の非上場株式に係る事業承継税制を創設しました。これは、中小企業の非上場株式の相続や贈与に限り、相続税及び贈与税の納税猶予と免除を認める特別の措置です。しかしながら、事業承継税制では、猶予や免除の範囲が限定されていたり、承継後5

年間8割以上の雇用維持の要件が課されるなど、適用条件がやや厳しくなっています。そのため、利用数は低位に留まり、事業承継を強力に後押しするまでには至っていません。そこで、事業承継を税制面から強力に支援するため、平成30年度において、10年間の時限措置(平成30年1月1日から平成39年12月31日までの間に贈与等により取得する株式に係る贈与税及び相続税に

特例が創設されることになりました。この特例措置は、現行の事業承継税制よりもはるかに利用しやすく、その効果も大きくなっています。国の事業承継促進に対する意気込みを感じさせる大胆な措置です。具体的には、①納税猶予対象及び猶予割合の拡充、②承継パターンの拡大と株式集中の容易化、③雇用維持条件の弾力化と猶予打ち切りリスクの低減、④株式譲渡・合併消滅・会社解散時の税額免除が図られることになりました。

最終的に利用するかどうかはともかく、利用について検討してみる価値があります。ただし、適用を受けるためには、承継計画を作成し、平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年の間に同計画を都道府県に提出する必要があるとあります。計画の作成には、専門家の支援を受ける必要がありますので、日ごろおつきあいの中小企業診断士や税理士などに、相談してみることをお勧めします。

第4回 事業承継税制の特例の活用

連載ががんばる中小企業応援リーコラム 「事業承継について考える」

中小企業診断士 後藤 登

千代田区内のマンション管理を行っている、または千代田区に所在する管理会社との連絡会を2月22日(木)に開催しました。
 第4回目となる管理会社連絡会には、9社11名が参加されました。
 今回は、気象庁地震津波監視課技術専門官の永井章氏をお招きし「長周期地震動」についての説明、気象庁の取り組みをお話していただきました。また、届出開始が迫っている「住宅宿泊事業(民泊)」についての対応、今後予想される問題点などについて活発な意見交換が行われました。

開催報告 千代田区マンション管理会社連絡会

問合せ
 住宅まちづくりグループ
 ☎323313223



看板建築「海老原商店の再生」

神田須田町二丁目の柳原通り沿いにある築90年の看板建築「海老原商店」。地域は明治時代から古着や生地、既製の問屋街として発展し、店舗併用住居の看板建築が多く立ち並び、戦時の空襲も住民の消火活動により奇跡的に焼失を免れました。しかし、高度経済成長からバブル崩壊による不況などを経て、その多くが姿を消し、現在では数軒が残るのみです。



「海老原商店」は、明治22年に古着屋として創業し、その後、既製服屋、ラシャ(生地)屋と時代に合わせて商売を替えながら、商店兼住居として所有者の家族で住み継がれてきた建物です。現存の建物は、昭和3年に建てられた木造2階建てで、ファサード(建物正面)は、当時珍しく画家によるデザインで多様な素材が用いられています。建築史家の藤森昭信氏が著書「看板建築」(1988年、三省堂、共著)の中で取り上げ、看板建築の代名詞的な存在となっており、平成15年には千代田区景観まちづくり重要物件にも指定されています。



▲1階土間スペース

神田に残る近代建築史の生き証人とも言える「海老原商店」を再生するために、平成28年から約1年かけて保存改修工事が行われました。できるだけオリジナルな形に復元することを目的として、まず、老朽化した構造材や基礎の補強、壁の増設、建物の傾斜を是正。その後、劣化が著しかった水回りや設備システムの更新、1階土間空間の復元、ファサードの補修などが順次行われまし

た。改修は、新築時と同じ伝統工法で、釘は使わず、土壁や自然素材を多く用いています。所有者のお孫さんである海老原義也さんも、土壁づくりに家族や知り合いと一緒に参加して作業をしたり、日本で唯一となった達磨瓦の焼き窯を訪ねたりしています。内装建具は既存のものをできるだけ活用しています。正面入口の建具はわずかしかなかったため、昔の写真や資料などから推測しつつ復元されました。

これらの保存改修には、千代田まちづくりサポートで昨年度より開始した「普請部門」の500万円の助成金が活用されています。

昨年3月、地域に向けて「竣工お披露目会」が行われました。入口の扉はすべてオープンにでき、入ってすぐの天井の高い土間空間はまちのコミュニティスペースとして多様な活用が期待されます。2階に上がると畳間が奥へと続き、都心のけん騒から離れてゆったりとした一時を感じられます。



▲見学会などで「海老原商店」の歴史や保存改修の経緯を説明

この1年間、建築やまちづくりに関する勉強会や視察、神田祭の際にはホテル会社と連携して外国からの来訪者の受け入れ、イベントや交流会の場として貸し出すなど、さまざまな活用方法を試行しています。

3月には、1棟丸ごと空間を活用し、写真家・齋藤陽道氏による1日限りの個展が開催される予定です。

齋藤陽道・写真展「神話(2年目)」

■開催日時 3月24日(土) 10時~20時(予定)
 ■会場 「海老原商店」 神田須田町2-13-5
 ■参加費 無料
 ■予約は不要

です。開催時間内にご自由にお越しください。※人数が多い場合は少しお待ちいただく場合があります。

